

浮野小学校と平田小学校の統合(案)について

令和6年10月
名古屋市教育委員会

1 取り組みの概要

名古屋市では、適正な学校規模を確保し、子どもたちにとって充実した教育環境を整えるため、小規模校の統合を進めています。

西区では、浮野小学校の小規模校化が進んでいるため、これまで周辺の学区を含めてヒアリングを行いながら、解決策を検討してきました。その中で、子どもたちの通学上の安全等も考え、以下の案を検討しています。

統合案

小規模校化が継続する浮野小学校と、平田小学校を統合します。
また、進学先は、今までどおり平田中学校とします。

2 統合場所及び通学区域

- 現在の平田小学校の場所で統合校の整備を行います。
- 通学区域は、現在の浮野小学校と平田小学校の通学区域をあわせたものとします。
(参考1を参照)

3 施設整備の方向性

統合にあわせて、現在の平田小学校の校舎・体育館を取り壊し、新築します。

※新校舎の工事期間中は、安全な学校生活の確保のため、一時的に現在の浮野小学校の場所で統合校を運営します。

(参考2を参照)

名古屋市教育委員会事務局教育環境整備課

電話:052-972-3282 FAX:052-972-4176

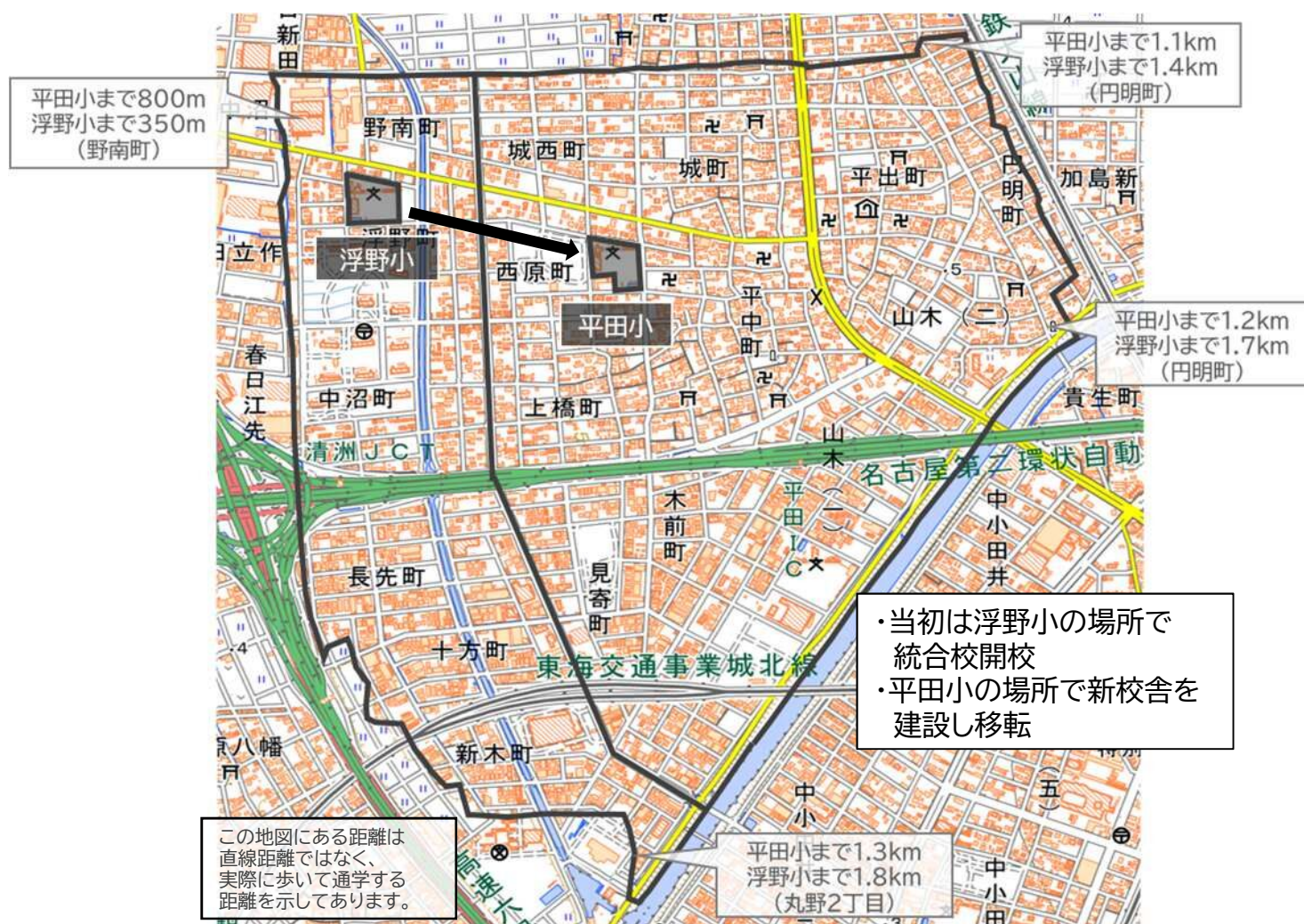
E-MAIL:a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

統合に関する情報、説明会のご案内・資料



<参考1>

通学区域・通学距離



※この地図は、地理院地図(GSI Maps)を名古屋市教育委員会事務局教育環境整備課が加工して作成したものです。

<参考2>

統合校の整備

○学びの充実に向けた柔軟で創造的な学習空間

- ・教室と一体となり、柔軟性や可変性のある空間構成を実現するワークスペースの設置
- ・児童の調べ学習、自主・自発的な学習を手助けする図書室兼メディアスペースや多目的スペースの設置 等

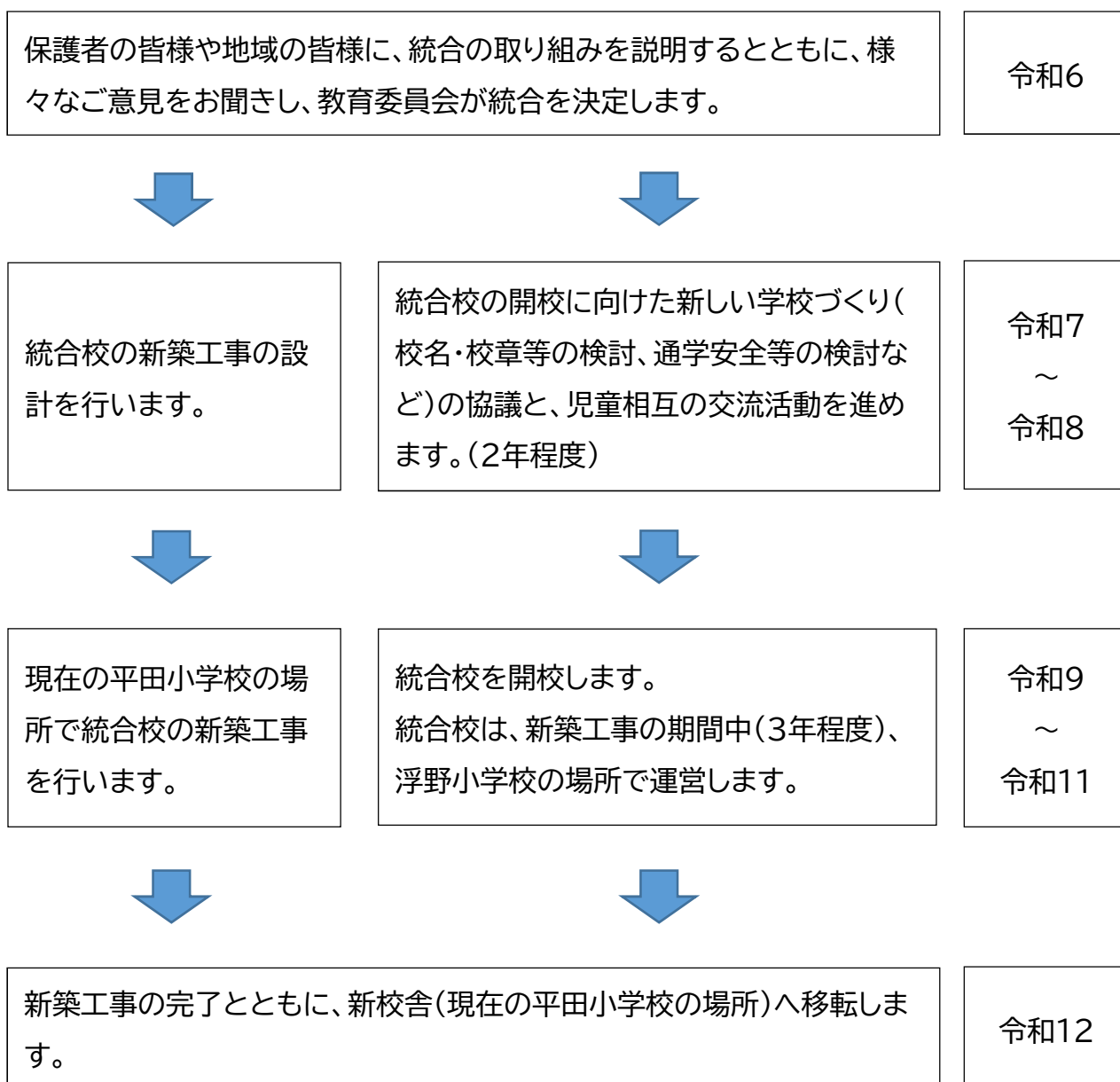
○新しい生活様式を踏まえた健やかな学習・生活空間

- ・温かみを感じられる内装の木質化
- ・普通教室、特別教室、体育館、調理所への空調の設置
- ・バリアフリー化(エレベーター、スロープ、バリアフリースイールの設置)
- ・照明のLED化、屋上や壁の断熱化

4 今後のスケジュール(想定)

統合校を整備する場合、両校児童の安心・安全な学校生活が確保できるような学校運営等を前提とした検討が必要となります。

以下は、これまでの統合事例を踏まえ、想定されるスケジュールを掲載したものです。
(右枠内の年度は、令和6年度に統合決定した場合の目安を記載しています。)



参考 学級数及び児童数の見込み(通常の学級)

1 浮野小学校の現状等

(1)学級数・児童数・学区内の未就学児数(令和6年度)

1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計
1学級	1学級	1学級	1学級	1学級	1学級	3学級	9学級
34人	24人	16人	27人	24人	18人	10人	153人

※特支:特別支援学級

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
14人	16人	28人	22人	17人	31人	128人

(2)学級数及び児童数の見込み

令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級
143人	155人	141人	135人	137人	129人	106人

※特別支援学級の人数・学級数は含みません。

2 平田小学校の現状等

(1)学級数・児童数・学区内の未就学児数(令和6年度)

1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計
4学級	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	2学級	22学級
92人	100人	101人	93人	89人	82人	7人	564人

※特支:特別支援学級

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
52人	92人	77人	73人	76人	89人	459人

(2)学級数及び児童数の見込み

令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
20学級	19学級	18学級	18学級	18学級	18学級	17学級
557人	565人	551人	529人	501人	487人	445人

※特別支援学級の人数・学級数は含みません。

3 統合校の規模

統合を想定した場合の学級数及び児童数の見込み

令和9年	令和10年	令和11年	令和12年
24学級	22学級	22学級	20学級
664人	638人	616人	551人

※特別支援学級の人数・学級数は含みません。